

## 日本建築学会関東支部 創立 70 周年記念事業 見学会 「茨城県立県民文化センター」



(茨城県立県民文化センター HP より)

コミュニティ・センターとして、よりその機能を発揮するために、市民とこの建築群との間に「外部空間」が設けてある。またこの文化センターは、コミュニティとしての複合的な魅力がなければならない。大・小ホール（それぞれ 1,764 席, 460 席）、美術館、集会室、食堂をもつ建築群は、ひとつの外部空間を中心にお互いに関連しながら独立している。

「外部空間」の構成としては、傾斜のある広場を中心に、大ホール、食堂、展示館、小ホールをそれぞれの位置でこの傾斜を利用しながら結びつけている。歩行者は石の大階段を上がって、庇廊下によって質をかえた外部空間に入る。ここから、それぞれの目的の建築に向かう。自動車できた人は、庇廊下の末端から水の流れにそってのぼり、歩行者と正面の庇廊下のところで合流することができる。

(『別冊新建築「日本現代建築家シリーズ⑥」 芦原義信 1983 年 4 月 15 日発行』より)

見学会ご参加の方は、こちらの申し込みフォームからお申し込みください

竣工年：1966 年

設計：芦原義信建築設計事務所

施工：戸田建設

2011 年 3 月 11 日に発生した東日本大震災の影響により使用できなくなったが、2011 年 7 月 1 日より、大ホールとレストラン以外の運営を再開。2012 年 7 月中に大ホールの改修を終え 2012 年 9 月 1 日に使用再開。

主催：日本建築学会関東支部（茨城支所）

日時：9 月 7 日（木）16:05～19:15（16:00 小ホールロビー内 集合）

会場：茨城県立県民文化センター（茨城県水戸市千波町東久保 697 番地）

定員：30 名（申込先着順）

参加費：無料

※地図・アクセスはこちらをご覧ください